

令和3年度公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会第2回役員会議事録

開催日時：令和3年11月21日（日）10時～11時20分

開催方法：Zoom会議

出席者：山崎 要一、空田 安博、福本 敏、尾崎 正雄、牧 憲司、藤原 卓、藤田 優子、
小笠原 貴子、岡 暁子、田上 直美、稲田 絵美、久保山 博子、今村 均、
舩元 康浩、高風 亜由美、森 奈千子、木船 敏郎、井上 浩一郎、竹島 勇、
奥 猛志、西田 郁子、石谷 徳人、村上 大輔

欠席者：宮川 尚之、柳田 憲一、柳澤 彩佳 (敬称略)

進行：稲田庶務幹事が行った。

1. 開会の辞

福本副会長が開会の辞を述べられた。

2. 会長挨拶

山崎会長が会長挨拶を述べられた。

3. 議長選出

今回はWeb会議であったことから、山崎会長が進行することとなった。

4. 報告事項

- 1) 藤原常任理事から、第39回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の準備状況について報告があった。役員会の時点で参加登録人数が約210名であること、ポスター発表が26題であること、午前の教育講演はリアルタイム配信、午後の講演やポスター発表は事前収録したものを配信する形式になることを説明された。
- 2) 福本副会長から、第40回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の準備状況について報告があった。開催日は2022年11月13日（日）、開催場所は福岡県歯科医師会館、大会テーマは「人生100時代に向けた小児歯科医療の新たな展開 ～持続可能な口腔管理とは～」、大会長は福本敏先生、準備委員長は小笠原貴子先生が務めること、講演者は現在交渉中であること、午後は北日本と合同企画を検討中であること、現時点では対面での開催を前提に準備を進めていることを説明された。
- 3) 山崎会長から、ニュースレターの発刊について報告があった。今年度は8月31日に発刊されたことを説明された。

5. 審議事項

- 1) 稲田庶務幹事から、資料1に基づき第39回日本小児歯科学会九州地方会総会の式次第について説明があった。今回の大会はweb開催となっているため、総会の内容はパワーポイント動画で配信されること、会員からの異議については九州地方会事務局にご連絡いただくこと、異議がなければ総会の内容に関して会員の承認を得たこととする旨が承認された。

- 2) 山崎会長から、次期会長として空田副会長の推薦が提案され、承認された。空田次期会長から時期副会長として福本敏先生と今村均先生、監事として山崎要一先生、尾崎正雄先生、事務局として九州歯科大学、庶務幹事として渡辺幸嗣先生が推薦され、承認された。また、山崎会長が、近日中に次期県代表幹事の推薦に関するお知らせを送る予定であることを説明された。
- 3) 空田次期会長から、第 41 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の開催について、福岡歯科大学に担当をお願いしたい旨が説明され、承認された。また、尾崎常任理事が、附属病院新築に伴い建設される記念講堂で大会を開催する予定であること、開催時期については福岡歯科大学小児歯科学分野次期教授と相談して決定する予定であることを説明された。
- 4) 山崎会長から、次回以降のニューズレターの内容について、尾崎常任理事の退任のご挨拶の掲載と小児歯科学会の全国の新任教授のご挨拶掲載について提案があり、承認された。また、木船県代表幹事から、全国の地方会で同様の取り組みを進めた方がよいとの提案があり、まずは九州地方会で実施した実績を作ってから全国に提案をするという方針で承認された。
- 5) その他
 - ・木船県代表幹事から、来年度地方会大会の参加費が無料になることについて、再来年の対応はどのようになるのかという質問があり、牧理事長が、来年度以降の本会会計の収支状況を鑑みて検討していく予定であることを説明された。
 - ・木船県代表幹事から、第 39 回九州地方会大会ならびに第 60 回日本小児歯科学会大会の演題募集に関する、会員に向けたメールや書簡でのお知らせがきていないことに対する改善の余地について質問があり、牧理事長が、会員に向けた啓発不足については白川先生とも相談し、適宜対応されると説明された。また、広報担当の石谷特別幹事が、全国大会、地方会大会の参加登録に関するアナウンスは、従来年 4 回定期配信されているメールマガジンの中でアナウンスするのが基本になるが、大会事務局からの依頼があればメールマガジン特別号の個別配信は可能であると説明された。
 - ・牧理事長が、現在オンラインシンポジウムが開催中であること、学会ホームページでもインフォメーションで様々な情報を発信していること、今後も学術的な活動を継続する予定であることを説明された。
 - ・石谷特別幹事が、メールマガジンの配信率が 75%程度であることを説明され、メールマガジンの配信未登録者については、各地域の会員の先生間で声掛けをお願いする方針となった。
 - ・石谷特別幹事が、本会のホームページが今年の 12 月～1 月頃にリニューアルされることを説明された。
6. 監事総評
奥監事、村上監事から総評を頂いた。

7. 閉会の辞

空田副会長が閉会の辞を述べられた。